

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	中津川市立西小学校		
実 施 期 間	平成25年7月～平成26年2月（発表の場は、11月3日（日））		
実 施 概 要	・中津地区災害対策協議会後援による、「中津川エクスカージョン」 ・6年生親子行事で、保護者も参加していただいた。		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他 公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	約200人	計 230人
	地域関係者	約30人	
実 施 状 況	・「総合的な学習の時間」に、郷土の歴史について学習する時間を設け、中山道やその周辺の旧跡について調べることを知る。 ・中山道歴史資料館を見学し、資料館の方から中山道中津川宿について話を聞く。 ・夏休みや校外学習活動を活用し、実際に中津川宿周辺で取材活動を行う。 ・中山道エクスカージョンの行事について理解し、班ごとに調べたい旧跡を決定し、調べたことを元にして、発表原稿を作成し、練習する。 ・11月3日、市や国交省の協力を得て、「中津川エクスカージョン」に参加。中山道沿い各地に立ち、一般の方や保護者に向けて、調べたことを発表する。		
成果及び課題	・身近なところにある歴史について、自ら調べ伝える学習を通して、地域を愛する心情を育てることができた。 ・自分達が調べたい旧跡、場所について、課題意識をもって調べることができた。 ・声の大きさや間の取り方など、聞く人を意識した発表練習ができ、伝えたいことを分かりやすく話すことができた。 ・児童自ら、東小や南小、中津川市文化振興課等を訪れ、案内を配布したり、見回り散歩活動の方に案内を手渡したりして、子ども達の手でエクスカージョンを盛り上げることができた。 ・大勢の人の前で、堂々と発表する姿、自分達の調べたことを、手法を工夫して発表する姿に、大勢の方から褒めていただけた。		